



2026 UCI/WCC RDS 修善寺 第1回トレーニングキャンプ募集要項(トラック競技)

主催 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター

目的 今後活躍が期待される若い日本人アスリートに対してアジア各国の若い代表選手が集まる「UCI/WCC Regional Development Satellite, Shuzenji, Japan(RDS 修善寺)」のキャンプ期間中に彼らとトレーニングを共にすることにより、将来の活躍に必要な不可欠とされる身体、技術ともに基礎的なプログラムを受けると同時に、同年代のアジアの選手たちと国際交流をもつ機会を創設することで、将来国際的なアスリートに成長するための一助とする。またその選手たちを指導するコーチが参加した場合、トレーニングについて様々な情報交換を行い、日本の若いアスリート育成に寄与する。

開催期間 2026年7月1日(水)～7月12日(日)のうち、参加できる日程 ※前泊及び後泊は要相談
※トレーニング効果が期待できるよう、参加可能日数が多い希望者を優先、また過去の参加歴や年齢を勘案して参加者を決定し通知する。(参加日程は事前に調整が必要なため要連絡)
※アジア全域のトレーニングキャンプであることから、日本以外の参加国に対しては、優先的に3名の補助対象者の枠を与える。
※最終日7月12日は本センター主催の「Challenge The Izu Velodrome」へ参加できる者も選考に優先される。

開催場所 本センター トラック競技場 ほか

参加費 5,000円/泊/人
※原則、参加資格に合致する者で上記の参加は最大3名までとするが、それ以上の場合は、9,000円/泊/人で参加可能とする場合もある。

キャンセル 申し込み後のキャンセルについては、2026年6月24日(水)15時までにご連絡をお願いします。
以後のキャンセルについて、感染症の罹患など特別な理由を除き、原則全額キャンセル料としてお支払いいただきます。

募集人数 原則、選手及び指導者合せて最大3名とするが、場合によっては、それ以上の参加を認めることもある。

参加資格 **自転車競技連盟(NF)に選手登録している中学生以上の男女**で、普段トラック競技を行っている選手(競技成績不問)及びその指導者(指導者については、日本スポーツ協会公認の有資格者)。ただし、それ以外でも本センターが参加を認めることがある。また規律を遵守し、団体行動ができて、将来国際大会での活躍が期待できると認められる強い意志を持ち、**他のアジアの参加選手たちと積極的に交流できる者**とする。
キャンプ中、規律や感染症対策の指示が守れないと判断された場合、参加中止を指示する場合もある。

感染症対策 発熱や倦怠感など、感染症を疑わせる症状がある場合の参加はご遠慮いただくことがあります。
また、キャンプ中も感染症対策を行い、主催者側の指示を遵守すること。

申込方法 別添参加申込書に必要事項を記入の上、申し込むこととする。

持参品 トラックバイク及び部品等(ギヤレシオ 48×16 及び 15 及び試合用ギヤ)ロードバイク(持参可能な選手、リカバリー用)、
競技者登録証、健康保険証、その他生活に必要なもの
※連絡先は下記の通り。参加決定後に更に詳しい情報を送信する。

指導者 野田尚宏(ASOIF Coach Educator、日本スポーツ協会公認自転車競技コーチ4、健康運動指導士、JATIトレーニング指導者)
沼部早紀子(日本スポーツ協会公認自転車競技コーチ3、JATI上級トレーニング指導者)
平井秋也(メカニック・アシスタントコーチ)、石井駿平(アシスタントコーチ)

申込締切 **2026年6月12日(金) ※ただし、希望人数が定員に達した場合には、これより前に締め切る場合がある。**

問い合わせ 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター 事業部競技振興課
及び申込先 TEL 0558-79-0004 FAX 0558-79-0036 E-mail accj@csc.or.jp